



学校だより

はくれい

白山市立白嶺小学校

特別号

令和5年9月8日

令和5年度全国学力・学習状況調査及び県基礎学力調査 結果の分析より

4月に実施されました全国・学力学習状況調査(小6)、及び石川県基礎学力調査(小4・小6)の結果が公表されました。分析結果につきましては、全教員で共有し、全学年の児童への授業改善及び学習指導や生徒指導の改善・充実のために反映させていきます。



今後の学習における取組

【国語】

- ・全学年において、説明したい事柄を簡潔に話したり書いたりするよう指導します。
- ・条件をつけて書く場面を授業に取り入れ、例文を示すなどしながら、伝えたいことが明確に伝わるような文章を書く力を伸ばしていきます。
- ・漢字やローマ字、文法、国語辞典の使い方の定着を目指し、引き続き指導していきます。

【算数】

- ・日常の具体的な場面に対応させながら理解させるとともに、問題の解決方法を式や言葉を用いて記述する力を鍛えていきます。
- ・数量の関係を式に表したり、式を読み取ったりすることができるようにできるようにし、互いの考え方を説明し合う場面を授業に設定します。

【全教科で共通に】

- ・根拠を明確にさせるための問い返しを行い、理由を説明する力を鍛えます。
- ・視点や条件などを設けた「書く」こと、資料内容を生かした「書く」ことなど、目的をもった書く学習を、各教科や日々の取組などに取り入れます(学習後の感想や読書の感想、家庭学習など)。
- ・自分の考えや振り返りを書くときは、学習用語を正しく使い、順序立てて簡潔に書くよう指導していきます。
- ・複数の資料を関連させて考えたり、読み取ったことから解釈したことを説明したりする活動を行っていきます。



【質問紙調査の結果より(抜粋)】

「質問」及び数字の見方

- ・ A = あてはまる ・ B = ややあてはまる ・ A + B = 肯定的な回答
- ・ () = 県平均 ・ < > = 全国平均 ・ → = 今後の取組

□「将来の夢や希望をもっている」

A 72.7% (県 55.3%) <全国 60.8%> A+B 90.9% (県 79.1%) <全国 81.5%>

→今後も引き続きキャリア教育を充実させていきます。

□「家で自分で計画を立てて勉強をしている(予習復習含む)」

A 9.1% (県 30.4%) <全国 28.7%> A+B 81.8% (県 74.3%) <全国 70.8%>

→「わかる」「楽しい」授業づくりを心がけ、授業と関連づけた指導と適切な評価を行っていくよう努めます。さらに主体的に学ぶ姿勢を育てるために、関心があることや苦手なことに対し、自ら計画を立てて取り組めるよう自学の指導を行っていきます(家庭学習がんばり週間など)。

□「学級の友達との間で話し合う活動を通じて、自分の考えを深めたり、広げたりすることができている」

A 45.5% (県 37.2%) <全国 38.6%> A+B 90.9% (県 82.4%) <全国 81.1%>

→ペア・グループ活動を取り入れた学習を引き続き行い、効果的な指導を工夫します。